



はくちょう 通信

Vol.26

〔発行者〕

就労サポートセンターはくちょう

平内町大字福館字雷電林1番地50

TEL 017 (762) 7803

FAX 017 (755) 5602

<http://www.syusapo-hakuchou.com/>

〔発行日〕

令和7年11月20日〔第26号〕

《事業所理念》地域の中で、自分らしく、生き生きとした生活を続けられるサポートをします

はくちょう スポーツ特集

東和保育園 マラソン大会



九月四日（木）、東和保育園の園児の皆さんとのマラソン交流会がありました。交流会にあわせて利用者さんと支援員とでグラウンドの草を刈り、きれいに整備してくれました。

ラジオ体操で準備運動をした後、各クラスの園児の皆さんと一緒に、青空の下で風をあびながら、二周から六周とそれぞれのペースで走っている姿は、とても楽しそうでした。元気いっぱい園児の皆さんからパワーをたくさんもらった、楽しい交流会でした。東和保育園の皆さん、ありがとうございました。はくちょうの利用者の皆さん、おつかれさまでした。

（藤倉）

十月二十二日（水）の午後、東和保育園と合同でラインメール青森FCによるサッカー教室が体育館にて開催されました。ラインメールから選手三名とコーチが来所し、室内でのサッカーを楽しみました。最初に準備体操やサッカーボールを使ったウォーミングアップを行い、試合に臨み、第一試合の東和保育園チームの戦いは、動きが俊敏で体育館を縦横無尽に走り回り楽しんでいました。第二試合はくちょうチームの戦いはラインメールの選手の方から何度もパスを渡され絶好のゴールチャンスを迎えるもプレッシャーで笑いが絶えない試合となりました。

終了後は東和保育園とはくちょう利用者さん、ラインメール青森の選手の方々と写真撮影を行いました。今後も地域交流を兼ねてこのような活動に取り組んでいきます。

（澤谷）

ラインメール青森と サッカー教室

「スワンハイム」避難訓練(風水害)

十一月十八日(火)避難訓練(風水害訓練)を、各グループホーム毎に実施しました。

今回は、風水害を想定し避難指示とともに非常持ち出し袋の場所を確認、携帯し、建物二階へ垂直避難を行いました。利用者の方々は足元を確認しながら安全に避難されました。幸い、各グループホームは、町内の中でも高台にあることから水害の可能性は低いと想定されますが、日中活動で通所している就労はくちよう、就労さつきは、ともに沿岸部にあり、地震による津波や台風などによる洪水が想定されるため、利用者の方々に場所が異なった際も同様に垂直避難への意識付けを図りました。

近年は、地震や豪雨など全国各地で自然災害が発生しており、災害への備えとして利用者さん自身から身の守る意識付けを図り計画的に訓練を今後も実施しグループホームで安心して生活できるように努めていきたいと思えます。

(成田)



「はくちよう」土日開所日の様子

☆サポートセンターさつき大運動会

九月六日(土)、就労サポートセンターさつき「大運動会」に参加させていただきました。まだまだ残暑厳しい中、茂浦地域住民の皆様をはじめ、ボランティアの方々や就労サポートセンターさつき利用者の皆様と共に、はくちようのメンバーも各競技に出場し奮闘いたしました。

来年こそは総合優勝を目指して奮起したいです。(新谷)



☆ウオークラリー大会

九月二十一日(日)青森県長寿社会振興センター主催のウオークラリー交流大会に参加しました。

三班に分かれ駅前広場をスタートし、善知鳥神社を目指して駅前広場に戻ってくる行程でした。各地点でジャンケンやクイズを行い、タイムなど含め順位が発表されました。はくちようでは三位とブービー賞を獲得し、健闘いたしました。参加賞を頂き昼食はお弁当を食べ、健康的な一日となりました。(平田)



不審者訓練実施

十月二十七日(月)今年度の不審者対応訓練として動画での研修と刺す股の使用訓練を実施しました。刺す股の使用訓練では一人での制圧はとも難しく、二人で上下から抑えることの重要性を職員同士で共有することができました。いつ不審者が来ても対処できるよう日頃の出入り口の施設など利用者さんが安心して通所できるようにまた、普段から利用者さんが緊急の避難路を活用し避難できるよう日頃の訓練等をこれからも実施していきます。(秋元)

苦情等相談・解決状況

令和七年度上半期(四月〜九月)の利用者等からの苦情等の件数及び解決状況は左記のとおりです。

・ 受付件数	0 件
・ 協議会開催件数	0 件
・ 解決件数	0 件
・ 解決繰越件数	0 件

「年賀状のご挨拶について」

日頃から当事業所への格別のご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

誠に恐縮ながら、近年のデジタル環境への移行に向けた取り組み、ペーパーレス化推進の一環として、本年度より年賀状によるご挨拶を控えさせていただきます。

何卒ご理解いただけますようお願い申し上げます。今後とも変わらぬ、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

就労サポートセンターはくちよう 所長